

早稲田大学

**BIG BEARS**

慶應義塾大学

**UNICORNS**

第69回早慶バスケットボール大会  
2011  
**WK**  
3.18.5AT

The 69th  
WASEDA vs KEIO  
Basketball Game

Time Table

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 09:30~ 男子Bチーム戦 (7分スル-4Q) | 10:30~ OQ戦 (7分スル-4Q)    |
| 11:30~ O日戦 (7分スル-4Q)     | 12:30~ 開会式 (選手鑑別、メール交換) |
| 12:00~ 女子戦 (10分4Q)       | 14:50~ 男子戦 (10分4Q)      |
| 16:30~ 閉会式 (選手鑑別、優勝杯授与等) |                         |



部長 大谷俊郎 総監督 加藤賢治 監督 宮幸朗 H・コーチ 佐々木三男 A・コーチ 鈴木惇志 S&Cスタッフ 山本宣夫 主務 成瀬太揮 4年学生コーチ 高松将吾

慶應義塾大学 看護医療学部教授 慶應義塾大学 慶應義塾大学 慶應義塾大学 日本体育大学 環境情報学部教授 慶應義塾大学 早稲田大学 慶應義塾 経4 慶應義塾 法4

Portrait of 家治 敬太 (Keiji Iehara), Environment Information, 4th year. Stats: ① F ② 188 ③ 86 ④ O ⑤ 1989/05/01 ⑥ 清風南海 ⑦ 何が何でも絶対勝ちます!

Portrait of 金子 峻也 (Shunya Kaneko), Environment Information, 4th year. Stats: ① PG ② 176 ③ 68 ④ B ⑤ 1989/09/22 ⑥ 春日部 ⑦ 20年振りの勝ち越し... 燃えてきた!

Portrait of 麻生 慧 (Kei Asou), Environment Information, 4th year. Stats: ① F ② 185 ③ 82 ④ AB ⑤ 1989/07/20 ⑥ 長崎西 ⑦ 全てはこの日のために。

Portrait of 原田 拓弥 (Takuya Harata), General Policy, 4th year. Stats: ① C ② 200 ③ 85 ④ B ⑤ 1989/11/09 ⑥ 岡崎城西 ⑦ 今日とは特別な日なので、頑張ります。

Portrait of 春本 龍彬 (Ryubin Harumoto), Environment Information, 4th year. Stats: ① F ② 190 ③ 85 ④ B ⑤ 1989/10/20 ⑥ 春日部 ⑦ 勝ち越し!!

Portrait of 松谷 直人 (Naohito Matsutani), Environment Information, 4th year. Stats: ① F ② 185 ③ 80 ④ O ⑤ 1989/04/02 ⑥ 福大大濠 ⑦ 自分自身の持っている力を全て出し切ります。

Portrait of 桂 竜馬 (Ryuma Kai), Law, 3rd year. Stats: ① F ② 194 ③ 92 ④ B ⑤ 1990/09/04 ⑥ 国立 ⑦ All in.

Portrait of 齊藤 優 (Yu Saito), Economics, 3rd year. Stats: ① F ② 183 ③ 78 ④ B ⑤ 1989/04/10 ⑥ 静岡 ⑦ チームの勝利に貢献したいと思います

Portrait of 蛭名 涼 (Ryo Ebina), Law, 2nd year. Stats: ① G ② 180 ③ 80 ④ A ⑤ 1991/06/16 ⑥ 洛南 ⑦ 全精力を持って勝ち越し目指します。

Portrait of 大木 峻介 (Shunsuke Ohki), Economics, 2nd year. Stats: ① PG ② 186 ③ 78 ④ B ⑤ 1992/01/15 ⑥ 慶應義塾志木 ⑦ 時ぞ今

Portrait of 田中 貴啓 (Takahiroy Tanaka), Environment Information, 2nd year. Stats: ① G ② 179 ③ 70 ④ A ⑤ 1991/09/23 ⑥ 福大大濠 ⑦ 自分の特徴を出せるように頑張ります。

Portrait of 長命 祐樹 (Yuki Choumei), Economics, 2nd year. Stats: ① F ② 186 ③ 80 ④ A ⑤ 1991/11/01 ⑥ 慶應義塾 ⑦ 必ず勝ち越します!!

Portrait of 店橋 彩 (Ayumu Tenashi), Law, 4th year. Stats: ① PG ② 170 ③ 60 ④ AB ⑤ 1989/07/01 ⑥ 長岡 ⑦ 勝つ。All in.

Portrait of 中島 祥平 (Shouhei Nakajima), General Policy, 2nd year. Stats: ① F ② 193 ③ 75 ④ B ⑤ 1991/07/12 ⑥ 魚津 ⑦ 勝ち越します!

Portrait of 平石 健斗 (Ken-to Hiraiishi), Environment Information, 2nd year. Stats: ① PG ② 178 ③ 72 ④ A ⑤ 1991/04/21 ⑥ 慶應義塾 ⑦ スピード・運動量でチームに貢献します。

Portrait of 矢嶋 瞭 (Ryo Yajima), General Policy, 2nd year. Stats: ① SG ② 187 ③ 76 ④ O ⑤ 1991/05/29 ⑥ 福大大濠 ⑦ 自分の役割を果たして必ず優勝し、勝ち越します!

Portrait of 伊藤 良太 (Ryota Ito), Environment Information, 1st year. Stats: ① G ② 178 ③ 75 ④ O ⑤ 1992/07/23 ⑥ 洛南 ⑦ 絶対に勝つために全力で挑みます!

Portrait of 権田 隆人 (Takafumi Gonda), Law, 1st year. Stats: ① GF ② 189 ③ 86 ④ AB ⑤ 1992/11/30 ⑥ 慶應義塾 ⑦ ペリメーターからのシュート決めます

Portrait of 吉川 治瑛 (Eiji Yoshikawa), Environment Information, 1st year. Stats: ① G ② 183 ③ 78 ④ O ⑤ 1992/08/09 ⑥ 世田谷学園 ⑦ 自分に出来る事を一生懸命に頑張ります。

Portrait of 本橋 祐典 (Yukihiro Honohashi), Environment Information, 2nd year. Stats: ① CF ② 195 ③ 97 ④ O ⑤ 1992/01/11 ⑥ 佼成学園 ⑦ 勝ち越してみせます!!!

※ ①ポジション ②身長 ③体重 ④血液型 ⑤生年月日 ⑥出身校 ⑦自己アピール (選手が考案した文章をそのまま掲載)

※ ①ポジション ②身長 ③体重 ④血液型 ⑤生年月日 ⑥出身校 ⑦自己アピール (選手が考案した文章をそのまま掲載)



氏名	学部・学年	P	身長	体重	血液型	生年月日	出身校	自己アピール
安西 力哉	商 4 PG		164	60	O	1989.01.24	South	Where amazing happens. About to make history!
飯塚 文貴	法 4 G		172	64	A	1989.12.24	慶應義塾湘南藤沢	四年間。全てはこの日のために。
尾崎 康隆	経済 4 学連派遣		169	68	B	1989.11.17	慶應義塾	勝利の為に何でもします！そして、20年振りに勝ち越します！！
咸 敏誠	総合政策 4 F		182	80	B	1989.12.28	桐蔭学園	勝ちます。
藤木 譲	法 4 F		187	80	A	1989.09.11	國學院久我山	今年も完全なる勝利
松尾 拓真	環境情報 4 学生トレーナー兼学生コーチ		176	63	A	1989.07.08	國學院久我山	歴史を作る。
大槻 健	商 3 副務		174	62	B	1988.05.20	洛南	伝統の継承。
野呂 昇平	法 3 F		185	81	O	1990.12.27	慶應義塾	絶対勝つ！！今年で勝ち越し！
石渡 悠真	商 2 志木高コーチ		182	72	B	1991.11.21	慶應義塾志木	自分のやるべき事を常に考え、チームに貢献できるように頑張ります。
佐賀 僚	文 2 G		163	63	B	1990.06.20	秋田	絶対勝ちます！
遠山 啓一	経済 2 学生トレーナー		171	60	O	1991.04.12	慶應義塾	怪我人ゼロを目指します。
永井 賢人	経済 2 PG		171	68	A	1992.03.29	慶應義塾湘南藤沢	今年も勝つ！
成瀬 啓祐	経済 2 G		177	73	O	1990.10.05	慶應義塾NY学院	慶應スタイルで今年も勝ちきります。
朝田 祐伍	経済 1 G		179	69	B	1992.12.18	慶應義塾湘南藤沢	チーム力で勝ちます！
大地 一輝	経済 1 GF		185	75	O	1993.01.25	慶應義塾志木	コートの内外に関わらず、勝利に貢献できる選手になります！
中村 滉平	理工 1 GF		184	105	O	1992.04.02	慶應義塾	食欲にリバウンドと点を取ります。
松村 直樹	法 1 G		175	66	O	1992.12.19	慶應義塾	何よりも勝利にこだわります！！
八島 太郎	商 1 G		177	70	O	1992.07.01	慶應義塾湘南藤沢	慶應義塾の勝利のために全力で頑張ります。



DIAMOND THE FUTURE 2011

Kashikey

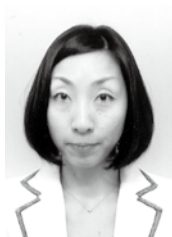
Kashikey Co.,Ltd. 19-3, Shinbashi 2-chome, Minato-ku, Tokyo 105-0004 tel. 03-3575-0810



部長  
大谷 俊郎  
慶應義塾大学



監督  
斎藤 哲也  
慶應義塾大学



ヘッドコーチ  
木下 佳子  
日本体育大学  
筑波大学大学院



主務  
大西彩穂子  
慶應義塾女子高  
法政・4



副務  
川村 未来  
宮崎北高  
理工・3



かわむら みく  
川村 未来  
理工 3  
① G/ 副務 ② 161  
③ O  
④ 1990.10.31  
⑤ 宮崎北高  
⑥ 力強く、時に爽やかに戦います！勇往邁進！！



しおた みほ  
塩田 美穂  
文 3  
① CF ② 164 ③ A  
④ 1990.04.17  
⑤ 慶應義塾女子高  
⑥ 一丸となって戦います！そして最後は…全員、破顔一笑！！



もりした あや  
森下 綾  
総政 2  
① CF ② 167 ③ B  
④ 1991.04.13  
⑤ 慶應義塾湘南藤沢高  
⑥ チームに貢献できるよ  
うに頑張ります！



たまはし みさき  
玉橋 美咲  
商 1  
① F ② 157 ③ A  
④ 1992.07.19  
⑤ 新潟県立三条高  
⑥ 今自分にできることを  
精一杯やります！



かとう まゆこ  
加藤 万由子  
経済 4  
① C ② 172 ③ O  
④ 1990.01.19  
⑤ 慶應義塾女子高  
⑥ 全てをコートに置いて  
きます。



おおたけ さえ  
大嶽 沙絵  
商 4  
① CF ② 164 ③ AB  
④ 1989.06.11  
⑤ 慶應義塾女子高  
⑥ 最後となる伝統の一戦  
を全力で！



ちよのぶ あやこ  
千代延 彩子  
文 4  
① CF ② 170 ③ O  
④ 1990.01.21  
⑤ 田園調布学園高  
⑥ 感謝をプレーに！



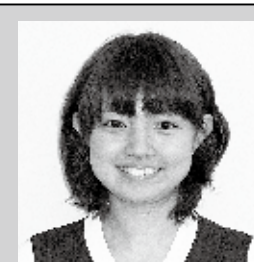
いしかわ かなこ  
石川 奏子  
法政 4  
① F ② 164 ③ A  
④ 1990.01.02  
⑤ 慶應義塾女子高  
⑥ 憧れの舞台上で力を発揮  
します。



おおうら ゆりか  
大浦 由梨佳  
商 1  
① F ② 164 ③ A  
④ 1992.07.22  
⑤ 大妻多摩高  
⑥ 少しでもチームに貢献  
できるように頑張ります！



まえかわ あい  
前川 愛  
文 3  
① G ② 157 ③ B  
④ 1990.09.22  
⑤ 八雲学園高  
⑥ 自分を信じて、仲間を  
信じて戦います！勇猛  
果敢！！



かしわざ りさ  
柏木 理沙  
文 3  
① F ② 167 ③ O  
④ 1990.09.23  
⑤ 東京学芸大附属高  
⑥ 全力を發揮して立ち  
向かいます！破竹之  
勢！！



やすい ゆかり  
保井 裕香里  
経済 3  
① F ② 157 ③ A  
④ 1990.01.18  
⑤ 船橋高  
⑥ シュート決めます！不  
屈不撓！！



しみず かよ  
清水 佳世  
商 3  
① F ② 160 ③ A  
④ 1990.07.02  
⑤ 穎明館高  
⑥ 骨身を惜しまず、全力  
で戦います！一心不  
乱！！





慶應義塾大学



# フルカラー対応 昇華プリントアイテム ゾクゾク増加中!!



ネットで検索!  検索

## 取扱いアイテム

- ユニフォーム
- ウォームアップス
- シャカシャカ
- スウェットスーツ
- シューティングシャツ
- Tシャツ
- リバーシブル
- バギーショーツ
- ポロシャツ
- and more...

## 取扱いメーカー

- アシックス
- コンバース
- オンザコート
- デューパー
- ブルファイト
- and more...



**SPORTSMANSHIP**  
www.sportsmanship.com

# 躍進を誓う！ 慶應

2010年シーズン、我が慶應義塾体育会バスケットボール部は、春の初陣となる関東トーナメントにて、2連覇を目指し連日快勝するも準優勝。続く慶早戦では、早稲田大学をホーム日記念館に迎え一昨年度の借りを返し、勝率を34勝34敗のタイへ戻した。勢いそのままに秋のリーグ戦に臨んだが、選手の相次ぐ故障により、またしても悔しい準優勝。続くインカレでは、決勝まで進むものの、昨年全大会で優勝を成し遂げてきた青山学院大学が大きく立ちほだかり惜敗、悔しくも二年連続で準優勝に終わった。

## 勝利の覚悟



4年・家治敬太 (No. 4)

王座奪還の目標は叶わなかったが、日本一まで今一步であったことも確かである。本年度もこの輝かしい戦績に物怖じすることなく、塾を代表する挑戦者として、真価の間われる一年を一戦一戦戦い抜く！

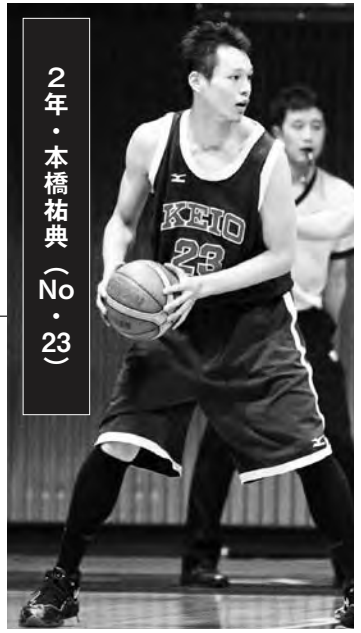
本年度は、「勝つ」を目標として、その意味するものは、勝利の為に個人が持ち得る全ての力を注ぎ込み、一戦一戦、全力で戦い抜くこと！ひたすら「勝ち」にこだわり、結果を出す為に、努力を惜しむつもりは毛頭ない。目標は、昨年度の借りを返すべく、慶早戦

の優勝、リーグ戦優勝、全日本王座奪還を掲げた。これらの結果を成し遂げるためには、日々の練習から「闘争心」と「追求心」を持って互いに切磋琢磨し、試合のコートにて「体現」することが重要である。常に初心を忘れずひた向きに、そして学生らしく澁刺と戦

## 中核を担う戦力

い、更なる高みを目指す所存である。現在慶早戦の通算戦績は34勝34敗。一昨年から持ち越しとなり再び訪れた20年振りの勝ち越しのチャンス。舞台は揃った、今こそ諸先輩方の想いを胸に、全員が役割を全うし、価値ある勝利を必ず掴み取る！

真価が問われる今年のチーム、4年生の出来次第で今年一年の命運が分かれると言っても過言ではない。注目は、年々成長を続け今では全大から徹底的にマンマークを受ける、本塾の主将・家治敬太(No. 4)だ。昨年度から得点源として活躍する本塾のバスケットボール部の申し子は、普段の優しい性格がコートに入ると激変する。強いキャプテンシーを持ってチームを叱咤し、自らも点取り屋の本領を発揮し背中でも語



2年・本橋祐典 (No. 23)

に懸ける想いは人一倍強い。期待される多様な得点能力で会場を沸かすこと間違いなし。次に紹介するのは、春本龍彬(No. 8)だ。3・4番を双方こなせるオールラウンダーとして、チームをピンチから救い流れを掴み取る。最上級生の覚悟から必死にディフェンスをし、チームへ感動さえも呼び込むことだろう。今春に爆発的に能力が開花した店橋彩(No. 16)は兄譲りの正確なシュートと堅実なゲームメイクが持ち味。怪我が増えたチームを支えた経験は慶早戦でも必ず活か

## 新進気鋭のルーキー

けることだろう。原田拓弥(No. 7)は、やはり醍醐味である2mの長身を生かして、リバウンドやブロックショット・華麗なフックシュートでチームに勢いを与える。この他にも、復活を誓う松谷直人(No. 14)は、ディフェンスにリバウンドと伝統を体現し、パワフルな活躍でチームを勢いづける。麻生慧(No. 11)も、恵まれた得点力と抜群のディフェンスでチームを鼓舞する。たとえ1秒の出場時間でも結果を求められる4年生。真価を問われる本年度のチームの浮沈は彼らの一挙手一投足に懸かっている。主将を軸にチームを牽引し、「勝利」にこだわる最上級生の活躍から目が離せない。

続いて本年度から上級生となった3年生を紹介したい。数の少ない3年生において、桂竜馬(No. 10)のチームを引っ張る責任感、バスケットに取り組む上での充実感が目を見張るほど向上してきている。真面目に取り組んできたウエイトトレーニングの成果も結実し、かつて当たり負けしていた姿は全く見られない。得意のブロックでのインサイドにおける存在感も日に日に増している。今後はプレーの確実性を更に高め、本塾のオフENSEスのバリエーションを広げる活躍にも期待したい。加えて、優れた身体能力を活かしてオフENSEスでのアピールを続ける齋藤優(No. 11)、ガッツを全面に押し出しプレーでチームを鼓舞する野呂昇平(No. 12)も着実にプレーの質を高め、虎視眈々とチ

最後に、5月に入学式を迎えたばかりの本塾の新しい仲間を紹介しよう。8名の一年生、AO入試や内部進学など高校までの経験値は全く異なるものの、彼らも本塾の次世代を担う重要な戦力である。まずは、その冷静なプレイスタイルと謙虚な姿勢が印象的な、伊藤良太(No. 20)。練習の理解力・安定感は新人の中でも随一、コート上でも率先して自分の役割を全うし、先輩達からの信頼も厚い。初めての慶早戦でも物怖じすることなく活躍することが期待出来る。二人目は、圧倒的な得点力と空中での巧みな技巧が光る、吉川治瑛(No. 22)。粗削りながらも、時折見せる類稀

## 3年・桂竜馬 (No. 10)

な才能、果敢にルーキーに飛び込む執着心、期待を抱かせる強い志、多くの特徴を併せ持つ2年生にも注目して頂きたい。昨年から試合に出場してきた選手も多く、昨年から大黒柱が抜けた今年は、更に重要な役割を担っている。蛇名涼(No. 13)は、鍛えぬいた体格を活かし、安定

な才能、果敢にルーキーに飛び込む執着心、期待を抱かせる強い志、多くの特徴を併せ持つ2年生にも注目して頂きたい。昨年から試合に出場してきた選手も多く、昨年から大黒柱が抜けた今年は、更に重要な役割を担っている。蛇名涼(No. 13)は、鍛えぬいた体格を活かし、安定



1年・伊藤良太 (No. 20)

ながら、時折見せる類稀な才能、果敢にルーキーに飛び込む執着心、期待を抱かせる強い志、多くの特徴を併せ持つ2年生にも注目して頂きたい。昨年から試合に出場してきた選手も多く、昨年から大黒柱が抜けた今年は、更に重要な役割を担っている。蛇名涼(No. 13)は、鍛えぬいた体格を活かし、安定

# 勝利への道

昨年度本塾は、あと一步のところで勝利に届かないという試合が続く、秋のリーグ戦で4部との入れ替え戦を経験するという苦い年を味わった。しかし、そのような厳しい状況であったからこそ得たものも多かった。勝った時の喜び、チームの絆；そして何より私達がたくさんの方々に支えられてバスケットをしていくということを再認識出来た一年であった。

勝利を掴みきれなかった昨年の結果を受け、本年度のチームは「勝ちに貪欲になる」という目標を掲げた。練習中からチーム内で競い合うことで「勝利」に対する強い意識を全員が持ち続けている。今季の本塾には持ち前のチーム力に加えて「勝利」に対する確固たる意志が備わった。現在破竹の勢いで急成長中の慶應女子のバスケットに乞うご期待！

## チームの柱

本塾の今年のスローガンは「Enjoy&Joy」である。これは「勝たないと楽しくない、試合に勝って喜ぼう！」という考えから立てられた。まずは慶應バスケットを誰よりも理解し、体現してチームを勝利へ導く四年生たちを紹介しよう。

本年度主将を務めるのは#4加藤万由子。一見クールに見えるが、コートに立つと高さを生かした巧みなプレーでゴール下を支配する。彼女がインサイドにいるという安心



主将  
加藤万由子 (#4)

感はチームメイトの伸び伸びとしたプレーを引き出し、まさにチームの柱として我が部を支えている。堅実なプレーと抜群の統率力で皆を引っ張る、頼れる主将に注目あれ！副将を務めるのは#5大嶽沙絵。小柄ながらもインサイドプレーヤーとして攻守に絡み、本塾の勝利に大きく貢献する。ポストにとどまらずミドルエリアでもスクリーンを使って味方を助け、自身も高確率のジャンプシュットを決めるなど、幅広く活躍。加藤とのコンビプレーも必見だ。

常に冷静沈着で、チームの頭脳ともいえる#6千代延彩子。しかし、一度コートに立つとその気迫溢れるプレーで見る者を圧倒する。彼女の鍛え上げられた身体から生み出されるシュート、全身全霊で飛び込むルーズボール、リバウンド、そして多彩なプレースタイルから目が離せない！#7石川奏子はチームのムードメーカー。常に仲間を鼓舞し、全力でプレーする彼女のコート上での存在感は計り知れない。また、芸術的ボールハンドリングから繰り出されるシュートと、リーチを生かした果敢な飛び込みリバウンドは本塾にとって大きな武器となるだろう。

そして我が部に欠かせないのが、スタップとしてチームを支える大西彩穂子の存在だ。プレーヤーであった経験を生かし、第二のコーチとして周囲に的確な指示を与えると同時に、ポジティブな声援

でチームを活気づけ、常に選手とともに戦っている。本塾は四年生五人を筆頭に

副将  
大嶽沙絵 (#5)



## 全員バスケット

ここからは少数精鋭の我が部を支える個性溢れる二・三年生たちを紹介する。

一年の頃から試合に出ていた#8前川愛はすでにチームの中心的プレーヤーだ。仲間からの信頼も厚く、ガードとしても上級生としてもチームを引っ張っている。本塾の勝利は彼女のゲームメイクにかかっているといても過言ではない。

腹筋女王#9柏木理沙は、その細身の身体からは想像出来ないようなガッツあるプレーでチームを盛り上げる。リバウンドをもぎ取り、シュートをねじ込むその姿は観客の目を奪うだろう。

チームナンバーワンof スタミナ、筋力を誇る#10保井裕香里。そのパワーみなぎるドライブにはもはや誰も近づく事はできない。誰よりもバスケットボールにストイックに取り組み彼女の姿勢はいつもの仲間の心を熱くする。

長いリハビリ生活を終え、コートに帰って来た#11清水佳世は今まで秘めていた闘志を発揮する。スピードで相手を抜き去り、鮮やかに決めるジャンプシュットはチームに流れを呼び込むはずだ。

#12川村未來はさわやかな笑顔がトレードマーク。ガードとしてのセンス溢れるプレー

チーム一丸となって戦い、目の前の一戦一戦の勝利を全力で掴みに行く！

3年  
保井裕香里 (#10)

ーでチームメイトを生かしながら、自らも鋭いドライブでゴールを目指す。

現在は怪我に苦しんでいる#13塩田美穂は、安定したフットワークから繰り出される力強い攻めと守りが持ち味だ。現在はリハビリ中だが、そんな彼女のプレーが見られる日も近い。

#14森下綾はチーム唯一の二年生。インサイドからアウトサイドまで幅広く対応し、柔軟なプレーでチームの底上げを図る。

また、新たに本塾の仲間となった一年生たちの勢いにも期待したい。

学年の枠を超え四学年全ての力を合わせて戦う「全員バスケット」の精神を代々受け継いできた慶應バスケットボール女子部。今年是新ヘッドコーチ木下佳子氏と共にその歴史に新たなページを付け加えようとしている。確固たる信念でチームを導いてくれるコーチ、背中で語る四年生、個性豊かな三年生、陰で支える二年生、そして慶應に新たな風を吹き込む一年生。全ての力が今、この早慶戦でひとつになる。

全員が「勝利」に向かって突き進む、本塾バスケットをとくとご覧あれ！



5月1日。今年の早慶を率いる主将・副将が一同に会した。3年間それぞれ異なる経験を積んできた4名だが、伝統の早慶戦へ懸ける意気込みは皆同じく強い。対談当日、偶然にも京王電鉄杯で対戦した両校だが、その試合後に雑談も交え早慶戦への特別な想いを語り合った。

—皆さんのキャラクターを教えてください

**押見** : 久保田はいつもふざけていて、後輩に対して厳しく色々接してますね。子分も2、3人いたりして(笑)、でも試合の時は真面目にやっています。

**久保田** : 押見はドが何個もつくくらい真面目ですね。僕の中で新潟出身の人って真面目な人が多いイメージなんですよ。

—慶應側は

**金子** : 家治を見て一番思うのはオンとオフの切り替えの差が激しいことですね。バスケやってる時とやってない時は別人です。オフは街をヤンキー歩きして…

**家治** : ちゃうちゃう(笑)。

**金子** : バスケやってる時は周りに厳しく言う一面もありますね。けど優しいです。

**家治** : 金子はとりあえず変わってますね。それはうちのチームでも周知の事実なんですけど。とりあえず普段は変なことしか言わないです。でも練習とか試合の時は4年生らしく引っ張ってくれるので頼もしいですね。でもやっぱり普段は変ですね(笑)。

—次はいよいよ本題に入りたいと思います。今までの早慶戦で一番思い出に残る試合を教えてください

**久保田** : 僕は2年の時ですね。今までの3回のうち唯一勝った試合だし、僕自身も調子が良くて30点くらい決めてテンションが上がったし、忘れられない試合になりましたね。

**押見** : 僕も同じ試合で、僕は試合に出てなかったんですけどチームの盛り上がりはあれが最高だったと思います。僕の経験の中でも1番盛り上がった試合でした。

**家治** : 僕は去年ですね。自分が試合に出たというのもあるし、ホームの日記記念館で出来たので友達とか見に来てくれて、その中で勝って嬉しかったですね。ホームというのは有利だったんですけど(笑)。

**久保田** : 完全アウェーだし凄いやりにくかった(笑)。

**金子** : 僕は1年生の時ですね。去年は少し出たんですけどインパクトは残せなかったし、1年目で早慶戦を初めて経験してこんなに凄いものなのかと驚いたんでその印象が強いですね。

—毎年接戦になりますが、その要因は

**家治** : 緊張してるから、互いにシュートが全然入らないですね。

**久保田** : うちのいつも出だしが悪くて11-2ぐら

いから始まるジククスがあります(笑)。

**金子** : 俺ら試合の入り悪いとめっちゃくちゃ怒られるから。

**押見** : うちらも怒られるけどなかなか直りません(笑)。

**久保田** : 意識してないんですけど毎年エンジンがかかるのが遅いんですよ。毎年最初にビハインドを背負ってやべーやべーと言いながら中盤以降にだんだん追いついていくパターンが多いですね。

—今年はどういう展開になるでしょうか

**久保田** : また11-2になることは避けたいです(笑)。

**押見** : 今年も競ると思います。

**家治** : 競りたくないなあ(笑)。

—それだけ早慶戦は特別なものなんですね

**久保田** : 他の大学の人からしたらただの定期戦だろという感じだろうけど、自分らは3年間この大会を経験して1年目に比べると思い入れも出てきたし、お客さんも沢山いるのでそこで活躍して勝ちたいという気持ちが学年が上がるごとに強くなりましたね。

**家治** : 先輩見てても思うんですけど1年の時より2年、2年の時より3年と段々思い入れは強くなるし、やっぱり最上級生になって絶対に勝たなあかんと思いますね。その分1週間前とか2週間前くらいから緊張します。他の大会だとほとんどそういうことはないんですけど、他のことをしてても早慶戦のことを考えたりしてます。絶対勝ちたいです。

—このように、伝統がある早慶ですが、集まる選手も全国クラスの選手ばかりです。しかし、家治さんと押見さんに共通して言えることですが、お二人とも高校では総体・選抜両方に出場経験がありません。このような伝統校でプレーすることに入部当初、不安はありませんでしたか？

**押見** : ありましたね。周りは全国ベスト4とかいう人ばかりだったのでついていけるのかなというのがありましたね。

**家治** : それはあるよ！それはある(うなずきながら)。最初は松谷の大濠や麻生の長崎西だったり、

金子は春日部でインターハイ出て得点王とってるし全国出た人ばかりで、清風南海って言うてもどこや？ って感じだったんで不安でしたね。

—今主将をやっていることを1年生の時に想像できましたか

**家治・押見** : いやいやいやいや。

**家治** : 最初は全然、

**押見** : 想像つかなかったですね。

—主将になったときの心境は

**押見** : 個人的には嬉しさより責任の重さを感じましたね。最初はこの先1年間やっていけるのかなという不安が大きかったですね。

**家治** : 僕は中高で主将をやっていたんですけど大学だと責任の重さが違うし、伝統あるチームの主将ということで不安もあったんですけど今の4年生達と一緒に頑張ろうという気持ちで主将になりました。

—今年のチームのプレースタイルをそれぞれお願いします

**久保田** : まずはディフェンス。倉石さんはディフェンスを重視する方なんで、そこからブレイクに繋がったり、それがダメならセカンドブレイクとかでセットプレーでパス回しをして相手を崩すという感じですね。

**押見** : 能力とか身長がないんで、頭使ったプレーをしようかと言っています。

**久保田** : 他に比べて小さいじゃないですか。河上が4番っていうのは身長的にも体格的にもキツイんでそこは色んな面でカバーしていきたいと思います。

—慶應はどうですか

**金子** : オレらが合わせたみたいになっちゃうんですけど(笑)。

**家治** : ほとんど一緒やんな。ずっと佐々木先生はディフェンスを頑張って、リバウンドを取って速攻早攻めを仕掛けるっていうスタイルを貫いています。うちもやっぱり去年までは岩下さんがいたんですけど今年はビッグセンターが他の大学に比べたらいないんで、チーム全員で守って全員で攻めるって



いうのを今年は重視したいです。

——ロースコアのゲームになりそうですね

**久保田**：毎年そうですね。

**家治**：でもうちはどんどん早攻めして攻撃回数を増やそうとするのでそれが上手いけば点が沢山取れると思います。けど今日試合してみた感じだとロースコアになるかもな(笑)。

**金子**：早稲田とやるとなんかね

**家治**：シュートが入らない。

**久保田**：いや、入ってるやん。それはない(笑)。

**金子**：例年主将は緊張するから家治大丈夫かなと少し心配ですね。

——早慶戦の結果は前評判にあまり影響されませんよね

**久保田**：あー、ないっすね全然。

**家治**：2年の時も僕らトーナメントで優勝したのに負けて。

**久保田**：そう、トーナメントで負けたんですよ！ベスト8決めの試合で20点差くらいボコボコにやられたのになぜか勝ちちゃったっていう奇跡の。

**家治**：俺らも言うて若き血の練習とかしてたもんな(笑)。そしたら負けてもうて…。

**金子**：トーナメントに勝ちちゃうと早慶戦の為の練習時間は短くなると言われますね。だから下馬評とは逆になるみたいです。でも、今年はさせません(笑)。

——今年の前評判ではどちらが上だと思いますか

**久保田**：慶應さんで。ここ上げたら勝ちますもんね(笑)。

**家治**：でもどうだろうね。

**久保田**：とんとんくらいじゃないかな。

**家治**：去年の4年生が抜けてな。

**久保田**：うちもそうですね。お互い去年の主力が抜けて下級生中心でまだチームとしてばらつきがあると思うので予想は難しいですね。敢えてしません(笑)。

——キーになる選手は

**押見**：やっぱり久保田ですかね。

**久保田**：僕ですか？ 毎年、4年間キーですね(笑)。まあ後は河上、玉井の2年生二人ですね。今日も苦しい時に引っ張ってくれたのが河上と玉井だったと思うし、彼らが目立って欲しいと思います。

——慶應で怖い選手は

**久保田**：家治っすねー(笑)。金子のシュートもちよっと怖いかなって感じですね(笑)。

**金子**：上げてもらわなくて結構です(笑)。

**久保田**：あとは…蛭名の冷静さは少し怖いですね。

**家治**：今日もリバウンド凄かったもんな。

——マッチアップも面白いですよ

**久保田**：そうですね、今日も玉井(福岡第一高出身)と矢嶋(福大大濠高出身)の福岡対決があったし。

**家治**：高校の時もやってたもんな。矢嶋はやる気満々だった。

**久保田**：玉井に関しては分からないですね(笑)。

**押見**：玉井は気分屋なので

**久保田**：気分屋などところがありますけど、やるときはやるみたいな選手なので面白いっちゃ面白い選手ですね。

——慶應でキーになる選手は

**家治**：毎年、先生がチームは4年生と心中すると表現されていて、慶應は4年生のチームであり早慶戦も4年生が頑張れば勝てると思うので皆に期待したいです。試合に関してはセンター陣がキーになるかな。中島とか本橋、桂あたりですね。特に本橋と桂は去年あまり試合に出てなくて経験は少ないんですけど、今年は出場機会が増えるし、この電鉄杯を通して成長してきていると思います。早慶戦の時は久保田を抑えないといけないんでそこには期待してます。

——金子さんはチームで誰がキーだと思いますか。

ご自身を含めても大丈夫です

**金子**：じゃあ僕で(笑)。

**一同**：(笑)

**家治**：そういうキャラやもんな

**金子**：僕だとして考えたら、今日とか怪我明けってこともあってあまり試合にも出てないんで相

**押見幸一**  
早稲田大学  
主将 No.11

新潟県出身。全中では3位、高校でも国体で新潟県代表として活躍した。ひたむきな姿勢で伝統のチームを引っ張る。

**金子峻也**  
慶應義塾大学  
副将 No.5

埼玉県出身。春日部高校ではインターハイ得点王に輝き、大学2年次にも新人戦得点王に輝くなどその得点力は折り紙付き。意表を衝くスティールと正確無比の3Pで流れを呼び込む。



**家治敬太**  
慶應義塾大学  
主将 No.4

大阪府出身。高校時は無名ながらも大阪府代表として国体に出場され、慶應へ入学。2年次から6thマンに抜擢され全国2位に貢献、昨年度からはチームの得点の核となりリーグ戦では優秀選手賞も受賞した。若手主体のチームを纏める慶應の頼れる主将。

**久保田遼**  
早稲田大学  
副将 No.14

大分県出身。福大大濠高校ではチームの得点源としてインターハイ準優勝に輝く。大学入学時からスタメンとしてインサイドを支配してきた。昨年度は1部昇格を果たし、最上級生となった今年、絶対的エースとしての活躍が期待される。

手は僕の情報がありませんよ。

**久保田**：敢えて温存してる感がありますよね。

**金子**：隠し子のまかもかもしれないけど(笑)、やっぱり手の内は見せられないんで。

**久保田**：怖いなー(笑)。

——早稲田で警戒したい選手は

**家治**：久保田かな。早慶戦毎回調子いいもんな。あ、でも去年はフリースローを外してくれた(笑)。

**久保田**：あー、何回も外した。

**家治**：だから久保田のフリースローに期待します(笑)。あと、向こうも下級生が主体で攻め気もあるんでさっきも言った玉井、河上に警戒したいですね。あとは久保田のフリースロー。

**金子**：僕も久保田のフリースローには、警戒じゃなくて期待してますね(笑)。

**久保田**：あー、これやばいな。じゃあなるべくフリースローをもらわないようにします(笑)。

**金子**：貰いたがりでしょ(笑)。

——では最後に意気込みをお願いします

**押見**：僕は去年までAチームで出たことがなかったんで今年出るチャンスがあれば自分のキャプ

テンとしての役割を果たしてチームの勝利に貢献したいと思います。

**家治**：今お互いに34勝34敗のタイでして、2年生の時もタイで勝ち越しがかった試合で負けてしまったのですが去年勝って同点に戻したので、今年は必ず20年ぶりの勝ち越しを実現したいですね。後は早稲田には負けたくないという思いがあるので絶対勝ちたいですね。

**久保田**：やっぱり自分に求められている役割は変わらないと思うのでそこはちゃんと仕事をこなしたいと思います。あと、自分の代で負けると後になって久保田の代で負けたと言われるのが嫌なんで絶対勝ちたいです。

**金子**：家治と同じで20年ぶりの勝ち越しを争えることに運命を感じていますし、区切りもいいんで勝ち越すなら絶対今年だと思っています。あとは久保田が言ったように将来OBとして来たときにオレらの代は勝ったよと言いたいし、そういうので伝統は一年一年刻まれていくと思うし、自分のバスケ人生の中でもとても重要なものになるので是非勝ってメモリアルを飾りたいです。



大塚 勇人  
早稲田大学  
No.6

桂 竜馬  
慶應義塾大学  
No.10

——早慶戦は2人にとってどのような大会か

**大塚**：やっぱり特別なものですね。早慶しか出来ないで負けられないっていう感じです。

**桂**：インカレ決勝よりも盛り上がる試合ですし、そういった意味で学生が行う試合の中でも特別なものだと思います。

——去年は慶應のホームになりましたが

**大塚**：いや、でも早稲田の人も結構入ったから…

**桂**：慶應ホームになるのかなと思ったけど半々くらいでしたね。

**大塚**：意外と気にならなかったです。

——大塚選手から見て桂選手の印象は

**桂**：俺のプレイ知ってる？(笑)

**大塚**：どっちかと言ったら頭良いプレイヤー、それは見た感じ本当にそう感じますね。

——具体的には

**桂**：掘っても出てこないですよ(笑)。

**大塚**：多分そんなガツガツやる感じではなくて、一つ一つのプレイとか場面で頭使ってやっているのか

などと思うけど本人はどう考えてるかわからない…

**桂**：狙い通りです。

——桂選手が持つ大塚選手の印象は

**桂**：やっぱりポイントガードの鑑というか、ガードはこうあるべきだなと見ています。

**大塚**：言いすぎでしょ。絶対二ノ宮さんのほうが良かった(笑)。

**桂**：二ノ宮さんのように攻撃的などという感じよりも堅実なポイントガードですね。

——大塚・久保田のコンビプレイも注意しなければならぬのでは

**桂**：怖いですねやっぱり。去年の早慶戦も久保田さんにめちゃめちゃ攻められていたと思うので今年は岩下さんもいなくなって、僕とか本橋とか中島で頑張らないといけないので、そこはやっぱりケアしていけないといけないですね。

——お互いのチームイメージは

**大塚**：早稲田がちょっとチャランポランではないけど、あんま一体感ない感じですね(笑)。慶應は凄

いとまりあるなっていう。アップの時とか凄い声出すし、羨ましいけど…やりたくはないなっていう感じ(笑)。

**桂**：早稲田は一人一人が割としっかりしていて、学生が主体となって出来るようなイメージがあります。

——チャランポランとおっしゃっていましたが(笑)

**桂**：チャランポランだったとしても一人一人その中で出来る力があるんじゃないかなと。みんな実力とか経歴とかある人たちなので。

——早慶戦に勝ったときと負けたときの雰囲気はどのようなものですか

**大塚**：勝った時はバスケ人生の中で1番良かった(笑)。

**桂**：勝ったらその後の打ち上げでみんなめっちゃ騒ぎます(笑)。

**大塚**：でも負けた後は最悪ですよ、あれは。僕たち去年負けて本当に最悪でした。

**桂**：先輩たちも、特に4年生の人は早慶戦で自分達の代が勝つか負けるかって凄く気にすることなんです。何十年も前に引退したOBの方たちも話を伺うと早慶戦を負けたこととか今だに後悔しているとおっしゃる方が多いので、それだけ早慶の人たちにとって特別な試合だと思います

——自分達の見てほしいプレーは

**大塚**：いやぁ特にないなあ(笑)。まぁ今年はディフェンスやろうっていうことなので、個人的には…個人的には…特にはないです。全体を見てくれれば、早稲田を見てください。

**桂**：僕も特に自分が何かやる選手ではないので。矢嶋がシュート決めたときに、「そういえば桂がスクリーンかけてたな」みたいな(笑)。そういう感じでフラッシュバックしていただければ良いな。

**大塚**：緑の下の力持ち的な感じで3年生を見てくれればありがたいです。

——両校主力だった4年生が抜けて、3年生になりましたがお互い意識したことなどは

**大塚**：そんなに今のところは…ちょっと自由にな

ったかなというくらい。

ったかなというくらい。

**桂**：去年の4年生の人たちがすごい人達だったので、ちょっと萎縮していた部分がありました。それもあって去年あまり結果出せなくて個人的には悔しい思いをしました。でも、実際3年になってもあんま変わってないですよ。今年は是非期待して下さい！

——早慶戦に向けて今はどのような心境ですか

**大塚**：近付けばそれなりに上がっていくとは思いますが、まだ先なので。

**桂**：今年こそ試合に絡まなきゃいけないっていう強い思いがあるので、コートに立ってプレイで早慶戦勝利に貢献したいですね。あと、今年は震災のための募金活動もするというので、僕らの中だけじゃなくて、外に向けて発信できるような早慶戦に出来たら良いと思います。

**大塚**：それっす(笑)。

——主将副将来年関わってくると思いますが今年はどういう年にしたいか

**大塚**：それなりに自覚を持ってやれば良いなと思っていて、辛抱強く今年はやっていきたいですね。

**桂**：僕らの代は人数が少なくて、幸いにも僕は下級生の頃から出させて頂いたので、僕がやらなければならないという気持ちがありました。今年は来年の主将副将関わってくると思うので、今の1年生、2年生を引っ張っていただけるだけのプレイヤーになりたいですね。

**大塚**：頭良いコメント(笑)。

——最後に一言

**大塚**：絶対勝ちます。

**桂**：こんなウィットに富んだ方と対談させていただいて光栄でした(笑)。でも絶対慶應が勝たせてもらいます。



河上宗平  
早稲田大学  
No.21

玉井勇氣  
早稲田大学  
No.8

蛭名涼  
慶應義塾大学  
No.12

矢嶋瞭  
慶應義塾大学  
No.19

——去年初めて早慶戦を経験されていたかでしたか

**河上** : 日吉開催だったんで僕は緊張しました。

**玉井** : 会場が遠かったです(笑)。

**蛭名** : 僕はホームといってもコートは早慶戦のために作ったので普段と雰囲気違いましたし、特にアドバンテージはなかったように思います。個人的には代々木のほうが好きですね。

——みなさん入学前から早慶戦は意識されていたか

**一同** : 全然(笑)。

——それぞれ大学を選んだ理由は

**河上** : 早稲田でバスケットボールをしたかったからです。

**蛭名** : 調子乗るとこういうこと言うんですよ。

**一同** : (笑)

**玉井** : 自分是一つ上の代に大塚さんがいるっていうのは大きかったです。国体のときから仲が良くて、一緒にやりたいと思ったのはあります。慶應は？

**蛭名** : やっぱり慶應というブランドと、その上バスケットも強くて、あとは入試の時期が早くて冬までバスケットをやりたいって、真剣に打ち込みたかったのがあります。僕が受けた制度の入試が一番早いんで。

**矢嶋** : 僕は父が慶應卒で、中学のときから慶應大

に入りたと思ってました。

——それではみなさんのキャラクターを知りたいのですが

**河上** : 玉井はノリが凄く良くて試合の後とか、どんなに疲れてても遊びに誘うと絶対一緒に行ってくれます。

**玉井** : 河上は最初人見知りで馴染むのにも時間がかかったんですが、仲良くなるとめっちゃ面白いんです。

——では慶應は

**蛭名** : 矢嶋はお世辞とかじゃなくて、自分にめっちゃ厳しいんですよ。

**玉井** : おー(笑)。

**蛭名** : 例えば、練習の後で疲れてる時でも、今日はウェイトしなきゃいけないって決まってるからって言うんですよ。その成果あってこの一年で腕も太くなって、体重も増えました。その点が中島とは違います。

**一同** : (笑)

**矢嶋** : 蛭名は勉強できそうな顔して、可愛いんですよ。実はアニメが大好きなんです。

**蛭名** : フジテレビのノイタミナ枠っていうのが面白くて、ファンタジー系もあれば、学園モノもある

んです。

**河上** : ONE PIECEも好きだよな？

**蛭名** : 巻数言われれば表紙の絵、分かりますよ。趣味っていったら矢嶋は鉄道大好きなんです。真面目な話をすると凄い負けず嫌いですね。

——慶應のお二人から見て早稲田のお二人はどういうイメージですか

**蛭名** : 玉井も言ってたんですけど、河上は最初は人見知りに見えて、慣れてくると調子に乗って手をつけられないんですよ。バスケットに関しては良いことなんですけど。

**矢嶋** : 玉井は絡みがすごいんですよ。高校時代からすごくて、年に8回くらい試合してたんですけど、会場とか、選抜でも会って、馬鹿みたいに会ってます。それほど仲が良いですね。

——初めて対戦したのはいつですか

**矢嶋** : 全中？

**玉井** : ジュニアオールスターじゃないの？

**矢嶋** : ああそっか。じゃあ中2の冬ですね。玉井はとにかく速くなっていう印象でした。

**玉井** : (矢嶋の出身校の)太平中は強いと周りから聞いて知ってたんで、マークについてもやばいなって思いました。怖いな、っていうか一味違うなって。——高校時代と比べてみなさんの印象は

**蛭名** : 正直(大学に入ってから)あんまり河上がプレーしてるのを見れてないんですけど、元々能力的なものはすごかったんで、大学でそれが開花したと思います。まあシュートは…(笑)。

**河上** : 蛭名は高校時代からとにかく落ち着いていて、大学でまたさらにそれに磨きがかかったと思います。ベテランみたいです。

**蛭名** : よく特徴ないって言われるんですけどね…。

**矢嶋** : 蛭名は究極に落ち着いています。

**蛭名** : 大学入ってまで焦りたくないもん。

——高校と比べて練習はどうですか

**一同** : 楽です(笑)。

**蛭名** : でも、多少ですよ(笑)。

——オフはなにをされますか

**玉井** : 寝てます。

**蛭名** : 矢嶋は鉄道博物館とか行きますよ。

**矢嶋** : はいはい行きました。大宮近いですよ。地元埼玉なんで。一人でどっかぷらーっと遊びに行きますね。

**玉井** : 一人ですか？

**矢嶋** : 一人です(笑)。

——早稲田のお二人の趣味は

**河上** : 音楽聴きます。特に洋楽が好きです。玉井もそうで、だいたい曲名とかいうとわかってくれます。

**玉井** : あと河上はウイイレがめっちゃ強いんです。自分の寮によく泊りに来てやっています(笑)。別格の強さです。

——洛南のお二人は今でも交流は

**蛭名** : 早慶戦の前に、河上出るの？ってメールするくらいです。あ、一回集まったかな。

——早慶戦でのキープレイヤーは

**河上** : 久保田さんですね。本当に頼りっぱなしなんです。僕らも頑張ります。

**蛭名** : うちも家治さんです。でもキープレイヤーとしては本橋と矢嶋の活躍も重要です。本橋はまだ経験が少なく、動き方がわかってないところもあって…。早稲田の大黒柱の久保田さんを抑えてもらいたいです。

——相手で注意しなければならないプレイヤーは？

**玉井** : 矢嶋ですかね。

**蛭名** : 大塚さん、藤原さん…。去年は藤原さんにやられたところがあったので。

——自分の注目してほしいところは

**河上** : ジャンプシュートです。あとはリバウンドとか豪快さとかです。

**玉井** : やっぱりジャンプシュートです。

**蛭名** : 僕はディフェンスです。自分の相手だけでなく、周りにも気をつけて守りたいです。

**矢嶋** : なにがなんでも点取ります。要するにジャンプシュートですね(笑)